



「まずは、」

校長 福田 英明

明けましておめでとうございます。本年も、生徒のよりよい成長を促せるような教育活動に教職員一同で尽力してまいりたいと思います。保護者・地域の皆様のご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、元日から能登半島地震、2日に羽田空港での航空機衝突事故と、大きな災害・事故が立て続けに起きました。地震大国の日本は、国を挙げて地震や津波への備えをしています。国民も常日頃から避難訓練等を行い、災害に備えています。ですから、諸外国と比べても、同規模の地震で100分の1ほどの人的被害しか出していないと言われています。

また、羽田空港での事故で報道されているように、日本人は乗客であっても、危機に際して周りへの気配りを忘れず、冷静に対処し、自分勝手な振る舞いをしない国民性があります。全員の退避を確認してから最後に避難をした機長をはじめ、パイロットやCAさんなど、乗務員の的確な判断や責任ある行動があり、全員無事に脱出できたことは世界中から奇跡と言われています。どちらも、日頃の備えが、いざというときに役に立っていることを証明しました。

翻って、本校は、厚岸湾に面した海岸沿いの学校です。校舎は3階建てですが、周りの丘陵に比べると低く、大きな津波が来るような地震の場合、間髪入れずに避難を開始しなければなりません。年に2度、火災と地震・津波を想定した避難訓練を行い、防災教育にも取り組んでいるところです。しかし、立地環境から、国道を渡ることや季節による寒暖など、その時々により状況が変わることが予想され、的確な判断が求められます。

さらに考えなければならないのは、大きな災害に巻き込まれるのは学校にいる時だけとは限らないということです。家にいるときや登下校時、厚岸町を離れている時など、いついかなる時に災害に遭遇するかはわかりません。自分が置かれている状況を落ち着いて的確に把握し、次に最善の行動を取る判断をしなければ、最悪の場合、命を失いかねません。ですから、防災教育と同じように主体的に考え、行動できる態度の育成がとて大切になってくるのです。

今、真龍中学校の生徒は、とても落ち着いて授業に取り組んでいます。やるべき事を一生懸命に取り組む姿はとても立派です。しかし、さらに成長するには、もっと自分から、これは本当だろうか？とか、これはどうなっているんだろう？など、先生方に言われなくても疑問を持ったたり、考えてみたりする習慣を付けて欲しいと思います。そして、他人の目を気にするのではなく、自分の心に正直になって、自信を持って正しいと思う行動ができるようになってください。

学校評価アンケートの結果を見ると、やはり、学力向上とともに主体性の育成に課題がありました。変化の激しい予測困難な時代を生きぬくために必要な「生きる力」の源は、この主体性です。知らない土地でも、知らない人たちとでも、主体的に考え、行動できれば人の輪は広がります。自分とは違う考えや行動に触れることで、人としての自分の成長にもつながります。失敗は成功への糧となります。

挑戦(Challenge)すること、それが自分を変える(Change)、唯一の機会(Chance)です。

※ まずは、牡蠣検定や酪農検定を受けてみてはどうでしょう！

日 曜	行事予定	部活動	給食	2月の行事予定						バス	
				学年	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時		6校時
1 木	放課後学習	部活動休止(テスト前)	○	1	○	○	○	○	○	*	15:00
			○	2	○	○	○	○	○	*	16:10
			○	3	○	○	○	○	○	*	
2 金	学力テスト(全学年) ALT		○	1	○	○	○	○	○	*	16:00
			○	2	○	○	○	○	○	*	17:30
			○	3	○	○	○	○	○	*	
3 土		学年別大会(バドミントン)									
4 日											
5 月	分掌部会		○	1	○	○	○	○	○	*	14:45
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	17:00
6 火	公立高校一般個人調査書 点検 ALT	部活動休止	○	1	○	○	○	○	○	*	13:10
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	
7 水	町研2月研究大会(真龍小)	部活動休止	○	1	○	○	○	○	○	*	13:10
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	
8 木			○	1	○	○	○	○	○	*	15:50
			○	2	○	○	○	○	○	*	17:30
			○	3	○	○	○	○	○	*	
9 金	新入生体験入学 新入生保護者説明会(放課後・音楽室) 授業参観日④(1日) ALT		○	1	○	○	○	○	○	*	15:10
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	17:00
10 土											
11 日	建国記念の日										
12 月	振替休日										
13 火	公立高校推薦面接日(13人受検) 運営委員会 ALT		○	1	○	○	○	○	○	*	15:00
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	17:00
14 水	キャリア学習講話(1~2年生・5~6時間目) 特別支援 合格発表日		○	1	○	○	○	○	○	*	15:45
			○	2	○	○	○	○	○	*	17:30
			○	3	○	○	○	○	○	*	
15 木	武修館 一般学力試験日(11人受検)		○	1	○	○	○	○	○	*	16:00
			○	2	○	○	○	○	○	*	17:30
			○	3	○	○	○	○	○	*	
16 金	後期専門委員会⑦(反省) ALT 数学検定		○	1	○	○	○	○	○	*	15:10
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	17:00
17 土											
18 日											
19 月	職員会議(定例)		○	1	○	○	○	○	○	*	14:45
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	17:00
20 火	特別支援第2回学習会(午前中・真龍小) 租税教室(3年生・6時間目) ALT		○	1	○	○	○	○	○	*	16:00
			○	2	○	○	○	○	○	*	17:30
			○	3	○	○	○	○	○	*	
21 水	校内研修④(反省)		○	1	○	○	○	○	○	*	14:45
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	17:00
22 木	年度末反省・新年度審議(分掌) 図書館バス 定時退勤日	部活動休止	○	1	○	○	○	○	○	*	13:10
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	
23 金	天皇誕生日										
24 土											
25 日											
26 月	全校朝会⑩ ALT		○	1	○	○	○	○	○	*	15:45
			○	2	○	○	○	○	○	*	17:30
			○	3	○	○	○	○	○	*	15:00
27 火			○	1	○	○	○	○	○	*	17:00
			○	2	○	○	○	○	○	*	14:45
			○	3	○	○	○	○	○	*	17:00
28 水	パートナーティーチャー(午後・オンライン)		○	1	○	○	○	○	○	*	15:00
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	17:00
29 木			○	1	○	○	○	○	○	*	15:00
			○	2	○	○	○	○	○	*	
			○	3	○	○	○	○	○	*	17:00

学校評価ご協力ありがとうございました

	家庭学習	家庭iPad 使用	深い思考 力	道徳心	自己肯定 感	相談体制	運動・ 健康	食育	情報活用 能力	寛容性	協働	キャリア 教育	ふるさと 教育	小中接続	主体性	地域素材 活用	学校評価	前期との 差	
設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17全体		
教職員	2.65	3.18	3.41	3.12	3.29	3.53	3.06	2.59	2.53	3.06	3.53	2.88	3	2.94	2.88	3	3.71	3.08	-0.11
1年	2.82	2.74	2.91	3.06	2.97	2.79	3.15	2.82	3.5	3.35	3.44	2.82	3.09	3.41	2.82	2.56	3.5	3.04	-0.03
2年	2.75	2.57	2.93	3.21	3.07	3.04	3.39	3	3.61	3.43	3.64	3.11	3.25	3.36	2.82	2.57	3.43	3.13	-0.06
3年	2.52	3	2.81	3.33	3.15	2.63	2.96	2.73	3.22	3.44	3.52	3.3	2.85	3.11	3.04	2.59	3.37	3.03	0.13
生徒全体	2.71	2.76	2.89	3.19	3.06	2.82	3.17	2.85	3.45	3.4	3.53	3.06	3.07	3.3	2.89	2.57	3.44	3.07	0.01
1年保護者	3.21	3.00	2.95	2.89	3.00	3.11	2.89	3.58	3.32	3.37	2.53	2.58	3.37	2.53	3.00	3.16	3.03	3.03	-0.09
2年保護者	2.71	3.00	3.29	3.14	3.14	2.86	3.29	3.00	3.29	3.43	3.43	2.86	2.86	3.43	3.43	3.00	3.57	3.16	0.06
3年保護者	2.82	3.00	2.73	2.82	2.64	2.73	2.55	2.73	3.27	3.27	3.27	2.70	2.40	2.91	2.64	3.27	3.27	2.88	-0.23
保護者全体	3.00	3.00	2.95	2.92	2.92	2.95	2.97	2.86	3.43	3.32	3.35	2.64	2.58	3.24	2.73	3.08	3.27	3.01	-0.11

教員	2.94	3.18	3.18	3.18	3.24	3.59	3	2.94	2.76	3.47	3.53	2.88	3.29	3.18	3.12	3.18	3.65	3.19
生徒1年	2.79	2.82	2.85	3.18	3.06	2.26	3.21	2.82	3.35	3.47	3.56	2.91	3.24	3.56	2.94	2.7	3.47	3.07
生徒2年	2.86	2.69	3.11	3.32	3.11	2.89	3.18	3.14	3.39	3.46	3.64	3.14	3.21	3.43	3.04	2.96	3.46	3.18
生徒3年	2.46	2.46	2.58	3.23	2.6	2.69	3.04	3.15	3.23	3.23	3.44	2.85	3	3	2.5	2.65	3.19	2.9
生徒全体	2.72	2.67	2.85	3.24	2.94	2.59	3.15	3.02	3.33	3.4	3.55	2.97	3.16	3.35	2.84	2.77	3.39	3.06
保護者1年	3.09	2.86	2.91	3.05	3.32	3.05	3.27	3.23	3.32	3.36	3.55	2.82	2.86	3.41	2.86	2.86	3.23	3.12
保護者2年	2.86	2.64	3.14	3.21	3.07	3.36	3.07	2.64	3.29	3.29	3.43	2.79	2.79	3.29	2.93	3.29	3.64	3.1
保護者3年	3.14	3	3	2.93	3.07	2.71	3.21	3.14	3.29	3.21	3.57	3	2.79	3.21	3.14	3.14	3.36	3.11
保護者全体	3.04	2.84	3	3.06	3.18	3.04	3.2	3.04	3.3	3.52	2.86	2.82	3.32	2.96	3.06	3.38	3.11	

牡蠣博士・酪農博士認定試験のご案内

厚岸町内の小学生・中学生・高校生の皆さんへ

かき博士、らくのう博士に挑戦！
小学校高学年以上におすすめ！



牡蠣博士・酪農博士認定試験は、厚岸の歴史や自然、環境、産業、食文化などについて
たくさんの方に学んでいただくことを目的に実施しています。みなさんも、ぜひ勉強して
認定試験に挑戦しませんか？厚岸町教育委員会は、ふるごとを学ぶ児童・生徒を応援し
ます！ 厚岸町教育委員会指導室

かき 牡蠣博士・酪農博士認定試験の
らくのう

ご案内

主催 NPO 法人 特定非営利活動法人
厚岸ネットこれからの町を語る会

受験日時 令和6年4月28日(日) 13時から
受験会場 厚岸町生活改善センター
受験料 牡蠣博士・酪農博士 各500円
(受験料2,000円のところ、厚岸ネット事務局から1,000円、厚岸町教育研究所から500円の補助があります)
出題範囲 問題集から出題(各30問)
認定基準 80%(24問)以上の正解で牡蠣博士・酪農博士に認定
問題集は、1冊千円で販売(学校で貸出しています)
申込期間 1月26日(金)～3月22日(金)まで
申込先 各学校の教頭先生まで
※受験料も添えて申し込んでください。

お問い合わせ 厚岸町教育委員会指導室(52-3131)

切り取り



厚岸町子ども未来ミーティング

12月26日(火)
町内各校の代表と意見交換してきました。

○学校評価についての考察

後期の学校評価アンケートの考察としては、前期と比較した場合、平均で0.1ポイント低下しているが、数値としては前期に引き続き3.0以上の評価となっており、おおむね好評価であったと考えられる。

生徒全体の評価は0.01ポイントではあるが上がっている。これは3年生の評価が前期に比べ大きく上がっていることが原因である。項目別には家庭でのiPad使用、深い思考力、自己肯定感、相談体制、運動・健康、情報活用能力、キャリア教育、主体性、学校評価で上昇が見られた。

保護者全体では0.1ポイント低下している。1、3年の保護者の評価は下がり2年の保護者の評価は向上している。前期には学年間の差はあまり見られなかったが、後期は学年間の差が開いた結果となった。3年生は受験に向けての取組が中心となり、他の取組に注力されなかったためとも考えられる。

教職員では、全体の平均は0.11ポイント低下しているが、設問17学校評価については0.6ポイント上昇している。一つ一つ項目については、評価が分かれる部分もあるが、総括的な見方としては評価が上がっているととらえてよいと考える。前期一部の項目で見られた2.5ポイント以下の項目も解消されており、前期の結果を踏まえて、教育課程全体で改善が見られたといえる。

三者の比較では10寛容と11協働、17学校評価の項目では三者とも3以上の評価がされている。

生徒と保護者は4道徳心と9情報活用、14小中接続の項目で3以上の評価がされている。生徒と教職員は4道徳、5自己肯定感、7運動健康、13ふるさと教育の項目で3以上の評価がされている。

保護者と教職員では2家庭iPad使用の項目で3以上の評価がされている。1家庭学習や9情報活用は教職員の評価と生徒、保護者の評価結果に少し開きがあるので、生徒に求める姿を明確にしながら、取り組みを進める必要性が感じられる。

今後は、学校教育目標の達成に向け、持続可能性を重視しつつ、生徒の主体性を尊重し、主体的な学びや主体的な取組を充実させる。次年度に向け、組織や活動内容の更なる工夫改善を図り、取組を継続していく。

○記述のご意見を受けて

感謝の言葉や取組を評価していただく意見をたくさんいただきありがとうございました。これを励みにさらに教育活動の充実に努めてまいります。

保護者や生徒の記述で、行事の縮小や施設の改善についての意見がありました。施設関連でのトイレの改修について、町全体の取組の中で順次進められていく予定になっています。(残念ながら本校は次年度すぐということにはならないようです。)

行事の取組については、生徒数の減少が進む中で、従前と同様の規模で同内容の行事を続けることは生徒、教師ともに負担も多くなり、難しさがあると考えています。生徒会を中心に生徒の考えも尊重しつつ、充実した3年間の学校生活が過ごせるよう、地域・家庭との連携も模索しながら、状況に見合った形での行事の取組を進めていきたいと考えています。

授業については、今後も教員間で授業を公開し合い、改善点を見出し、改善に努めていきます。加えて、今後の教育の動向についての情報も共有し、時代に合った教育の推進に努めていきます。

3学期スタートしました

1月17日(水)から3学期がスタートしました。冬休み中は体調を崩した生徒もいたようですが、幸い大事には至らず、大きな事故もなく終了することができました。3年生は受験シーズン真っただ中です。最後まで努力を継続し、目標を達成できることを願っています。どの学年も、体調管理に気を付けて、インフルエンザ、新型コロナなどに負けないよう元気に過ごしてください。